

あと残すところ一ヶ月です。元旦に一年の計を立てられたと思いますが、為すべきことが出来ていきますか。選挙も終わり、教育の問題が取り上げられました。無料化の問題ばかりが大きく取り上げられ、教育の内容が論議されませんでした。昔から、二歩下がって師の影を踏まず、と言う言葉が御座いました。勿論師の影を踏まずとは教えを乞うわけですから同じ位置に立つわけにはいかないのです。分をわきまえた中で、**教えて頂く**のです。私はこれが教えて頂く姿勢だと思っています。主客転導」に成ってしまわないように心がけたいものです。現状は如何なっていますか、守られていることと存じます。美輪明宏氏は著書の中で、ゆがんだ社会構造の仕組みから、親は子供の教育を金に絡ませガリベンをさせ一流の大学に入学させようとする。その為には他人を蹴落としてもかまわない。勉強勉強勉強しないの良い学校に入れないし、良いところに就職できないし、**良い給料がもらえない**。全ての目的は**金**と**動機**と**価値観**が**金**になっている」と、**地位や名誉を求め損得勘定のみで動く人間になる**。**無慈悲の姿を嘆かれ**。そうではなく、**人さまから尊敬される、強くやさしく明るく正しく清らかで、思いやりのある人間に育てなさい**と。教育の原点に立ち返るように忠告されています。即ち、大事なものは**畜生・修羅に堕ちる事無く、内面も外面も人間であれ**と言う事です。善入院に所属する檀信徒の小学生を対象に、その一端を担うべき寺子屋塾を十二月より開講します。希望する方は申し出て下さい。大人を対象に**仏教講座も準備が調えば随時開塾して**いきたいと思っています。五十年に一度の御開帳が出石寺様で開かれました。縁の深さを感じました。深山には自然の靈氣がみなぎっています。この身に受けて御利益を頂く。各霊場にはそれぞれの御利益があり、感銘もあります。それが身に付く徳というものです。百聞は一見に如かず」**佛縁は簡単に頂か**るも、手を差し伸べ心を運ぶ人間が少ないただけです。仏道は強制して行動に移すものではありません。誘い水、門戸は常に開かれています。自らが発心して励むものです。マスコミに踊ってしまふ儂さ、独自の信仰信念を持った人が少ないのも悩みの種です。信仰は直接目にする機会も大いにあるのですが自分の目で確認できる範囲でしか信用しない人間も多くなります。目違いを起こしやすいのです。視野に入る事の少なさに気付かないのでしょうか。一日の生活の中で信仰に使われる時間は如何程でしょうか。少なさに驚く事でしょうか。佛には**南無不思議光**と**言**って我々の目には**見えない光**で**信心堅固なる我々を導き守**って下さいます。お蔭は後々気付くものです。光陰矢の如し」です。時止まる事なし、無常迅速なり、我らが命終は自分で時を選べず。早く信仰の道に入ったものが**拔苦与楽**の世界に浸ることが出来ます。極楽・極楽へ往かねばなるまい。**雨だれで石に穴が開く如き、一日一日の積み重ねが大切です**。佛の教えにより、人間もその生きざまに於いて正しければ佛にも成れるわけです。私も人助けができる力を蓄えねばと思っています。来世には佛となって佛のあとを継ぐにきまった菩薩の生まれ出る世界があります。我らもここに住もうでわないか。